

放射性物質を含む稲わらを与えた可能性のある牛の肉の流通調査について

【概要】

宮城県の調査で、農林水産省の暫定許容値を超える放射性物質を含む稲わらを与えた可能性のある牛の肉が、市内スーパー系列店に出荷されていることが9月14日に判明しました。

そこで、調査した結果、当該牛肉は既に一般消費者に販売済みでした。

【個体識別番号】

02404-55417 (宮城県産)

【調査内容】

平成23年5月11日に東京都のと畜場で処理された牛の肉が、県外卸売販売業者を通じて、5月17日に16.64kg、19日に13.00kgが市内スーパー系列店に販売されていることが9月14日に判明しました。そこで、同日、本市保健所が調査した結果、当該牛肉は既に一般消費者に販売済みでした。

店舗	入荷日	入荷量	販売日	販売先	販売数量	在庫量
スーパー 系列店	5月17日	16.64 kg	5月17日 ～6月16日	一般消費者	不明	0
	5月19日	13.00 kg	5月19日 ～6月16日	一般消費者	不明	0

※入荷後の脂等の廃棄量が不明のため、販売数量が不明となっています。

(お問い合わせ先)

川越市保健所 食品・環境衛生課

食品衛生担当

電話 049-227-5103

E-mail: shokukaneisei@city.kawagoe.saitama.jp